

# 築地市場の豊洲移転を中止し 現在地再整備の本格的検討を



都議会議員（世田谷区選出）  
里吉 ゆみ  
さとよしゆみ

日本共産党

東京民報  
ご意見・ご要望は 03-5972-1621、FAX 03-5972-1590  
2017年3・4月号外 日本共産党東京都委員会の見解を紹介します。  
発行 / 東京民報社（港区芝 1-4-9 平和会館5階）1965年11月12日第三種郵便物認可

## 食の安全・安心を守る都政を

日本共産党は築地市場の東京ガス工場跡地への移転に貫して反対してきた党として、食の安全・安心と、豊洲移転をめぐる闇の解明に全力をあげます。

### 豊洲移転に

#### 水産仲卸業者の7割が反対

「築地女将さん会」の署名の取り組みの結果より

封じ込められていることなど、豊洲新市場の汚染とは「質的に全く違う」としています。さらに「築地再整備は、費用の面でも、工事期間の面でも十分可能」と強調。土壌汚染状況の調査を直ちに行い、必要な対策を講じることが要請されています。

### 申し入れ項目

- 1、移転をきっぱり中止するとともに、現在地での再整備について、都民、専門家の知恵を集め、市場関係者の合意を得ながら、本格的に踏み出す
- 2、石原都政以来18年の長きにわたり必要な修繕・補修を怠ってきた築地市場の本格的改修、補修を急ぎ、衛生面の対策を強化

申し入れでは、この間の調査で地下の汚染の深刻さが明らかになったとして「豊洲新市場は安全・安心が保証できない致命的な欠陥がある」と強調。また、いわゆる「築地の汚染」について、有害物質が検出されたのは隅田川と市場の境にあること、米軍接収時代の洗濯工場で使用されたのは現在使われている有害化学物質ではないこと、アスベストは飛散しないよう



▲申し入れ後、記者会見する共産党都議団

## 安全・安心が保証できない豊洲新市場

日本共産党都議団は3月24日、豊洲新市場予定地の地下水再調査で、環境基準の100倍の発がん性物質ベンゼンや、環境基準を上回るシアン化合物、ヒ素などが検出された結果をふまえ、築地市場の豊洲移転計画をきっぱり中止し、現在地での再整備の本格的な検討に踏み出すよう小池都知事に申し入れました。

## 共産党都議団が 小池知事に提案